

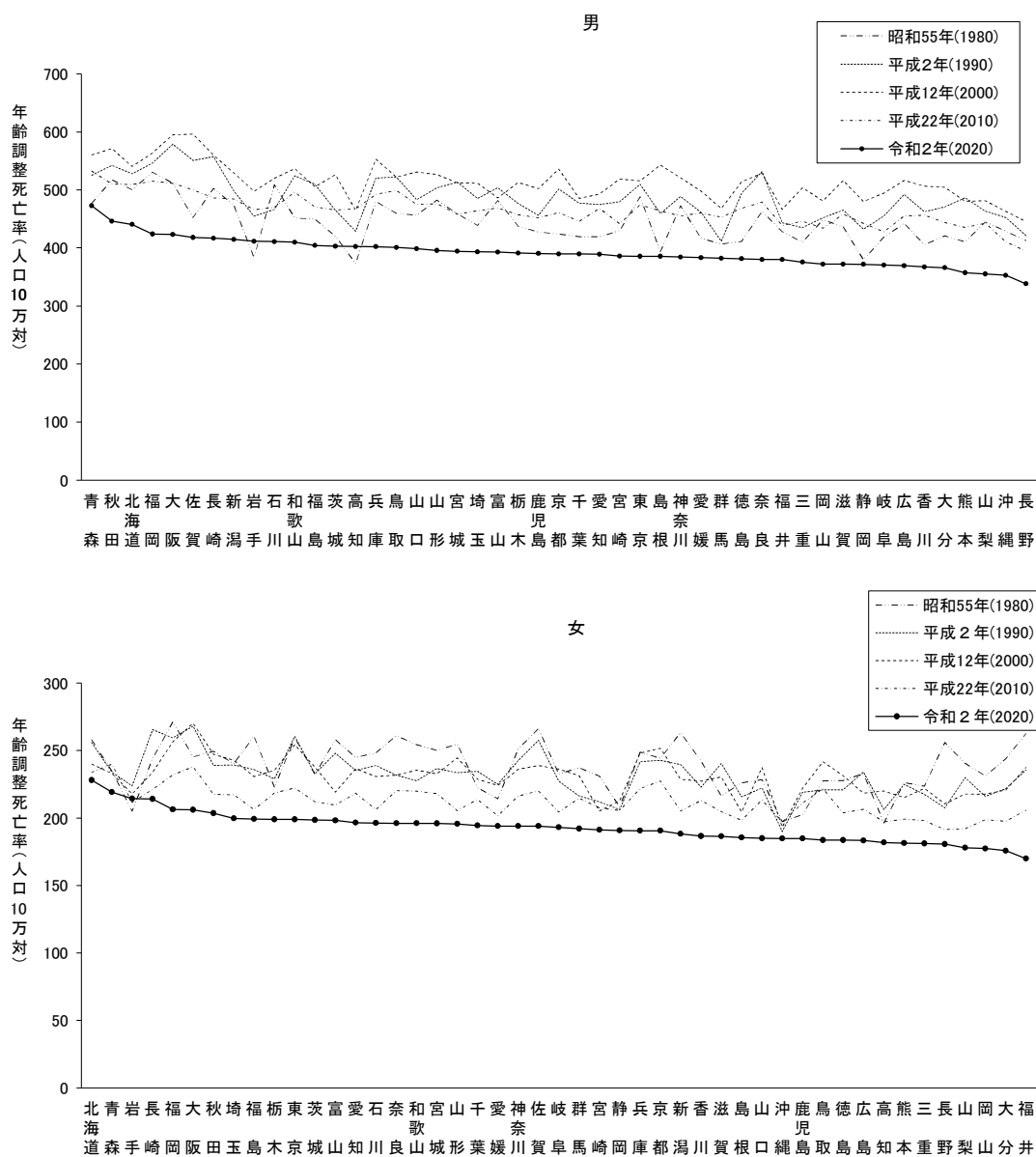
4. 主な死因の都道府県別年齢調整死亡率の推移

(1) 悪性新生物<腫瘍>

悪性新生物<腫瘍>について、令和2年(2020)の年齢調整死亡率をみると、男は長野、沖縄、山梨等で低く、青森、秋田、北海道等で高くなっており、女は福井、大分、岡山等で低く、北海道、青森、岩手等で高くなっている。

平成22年(2010)と令和2年(2020)の年齢調整死亡率を比較すると、男は全都道府県で、女は46都道府県で低下している。(図7)

図7 悪性新生物<腫瘍>の都道府県別年齢調整死亡率の推移
—昭和55・平成2・12・22・令和2年(1980・1990・2000・2010・2020)—

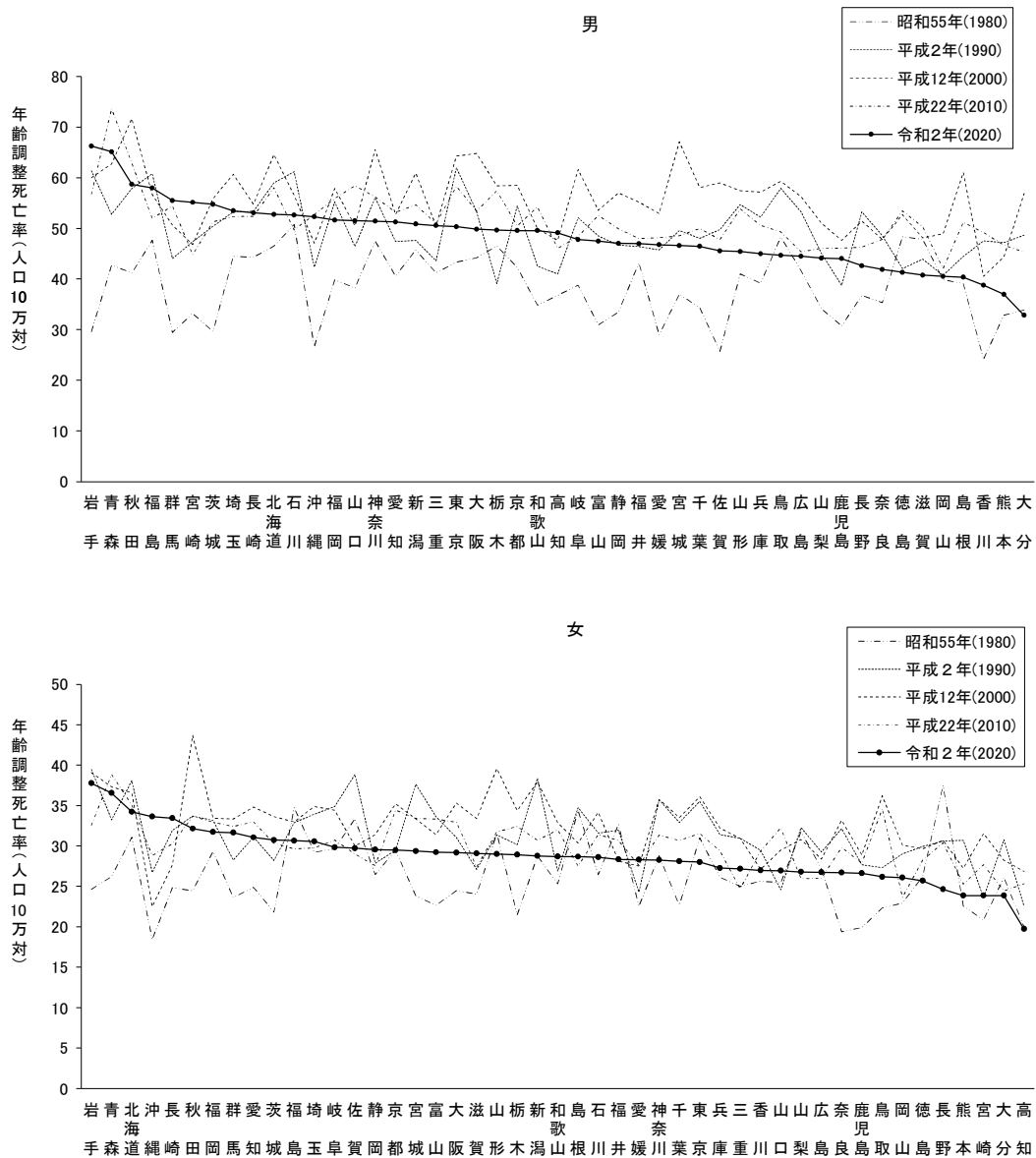


○大腸の悪性新生物<腫瘍>

大腸の悪性新生物<腫瘍>について、令和2年(2020)の年齢調整死亡率をみると、男は大分、熊本、香川等で低く、岩手、青森、秋田等で高くなっており、女は高知、大分、宮崎等で低く、岩手、青森、北海道等で高くなっている。

平成22年(2010)と令和2年(2020)の年齢調整死亡率を比較すると、男は39都道府県で、女は33都道府県で低下している。(図9)

図9 大腸の悪性新生物<腫瘍>の都道府県別年齢調整死亡率の推移
—昭和55・平成2・12・22・令和2年(1980・1990・2000・2010・2020)—

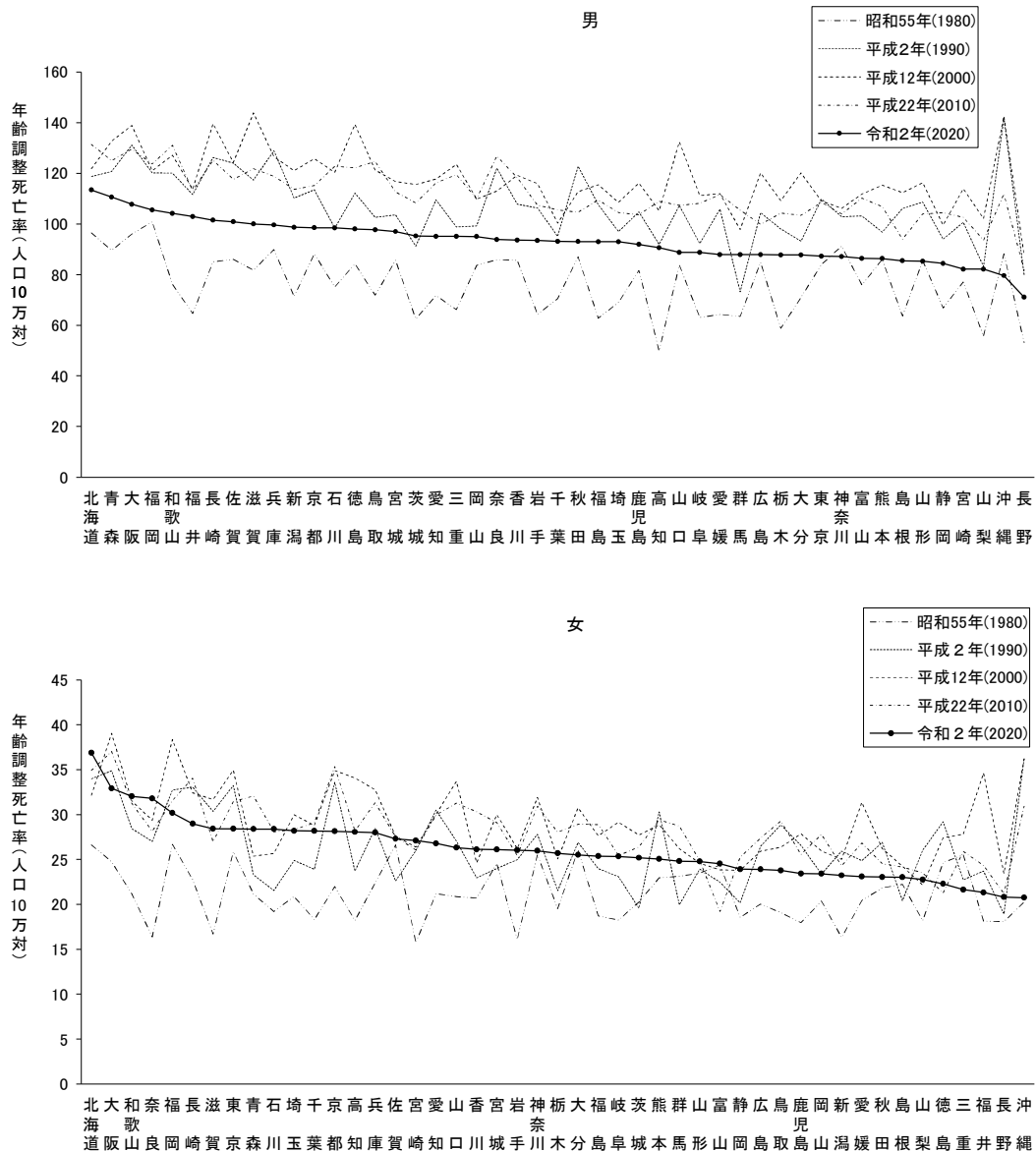


○肺の悪性新生物<腫瘍>

肺の悪性新生物<腫瘍>について、令和2年(2020)の年齢調整死亡率をみると、男は長野、沖縄、山梨等で低く、北海道、青森、大阪等で高くなっており、女は沖縄、長野、福井等で低く、北海道、大阪、和歌山等で高くなっている。

平成22年(2010)と令和2年(2020)の年齢調整死亡率を比較すると、男は全都道府県で、女は38都道府県で低下している。(図10)

図10 肺の悪性新生物<腫瘍>の都道府県別年齢調整死亡率の推移
—昭和55・平成2・12・22・令和2年(1980・1990・2000・2010・2020)—

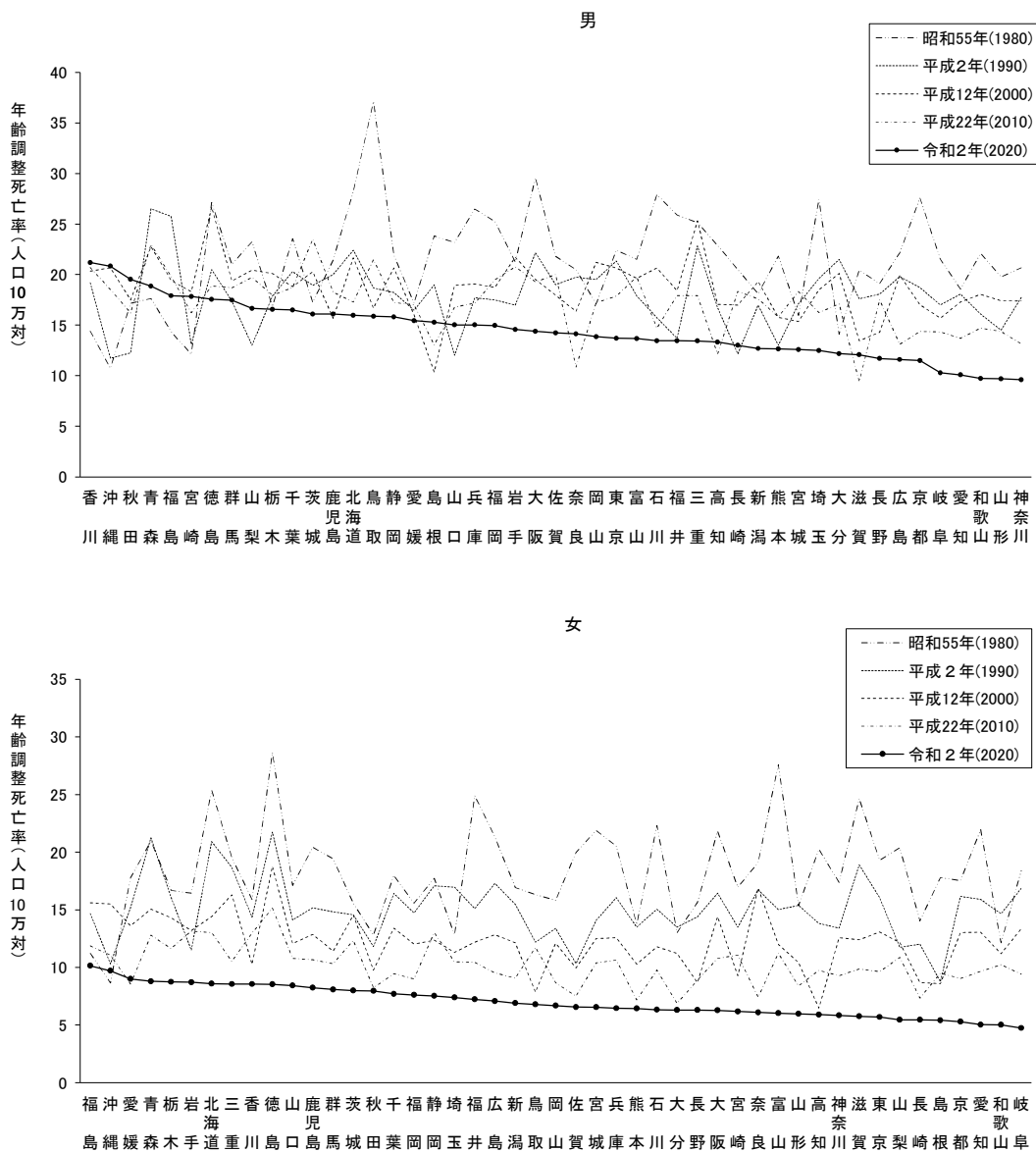


(2) 糖尿病

糖尿病について、令和2年(2020)の年齢調整死亡率をみると、男は神奈川、山形、和歌山等で低く、香川、沖縄、秋田等で高くなっており、女は岐阜、和歌山、愛知等で低く、福島、沖縄、愛媛等で高くなっている。

平成22年(2010)と令和2年(2020)の年齢調整死亡率を比較すると、男は39都道府県で、女は46都道府県で低下している。(図11)

図11 糖尿病の都道府県別年齢調整死亡率の推移
—昭和55・平成2・12・22・令和2年(1980・1990・2000・2010・2020)—

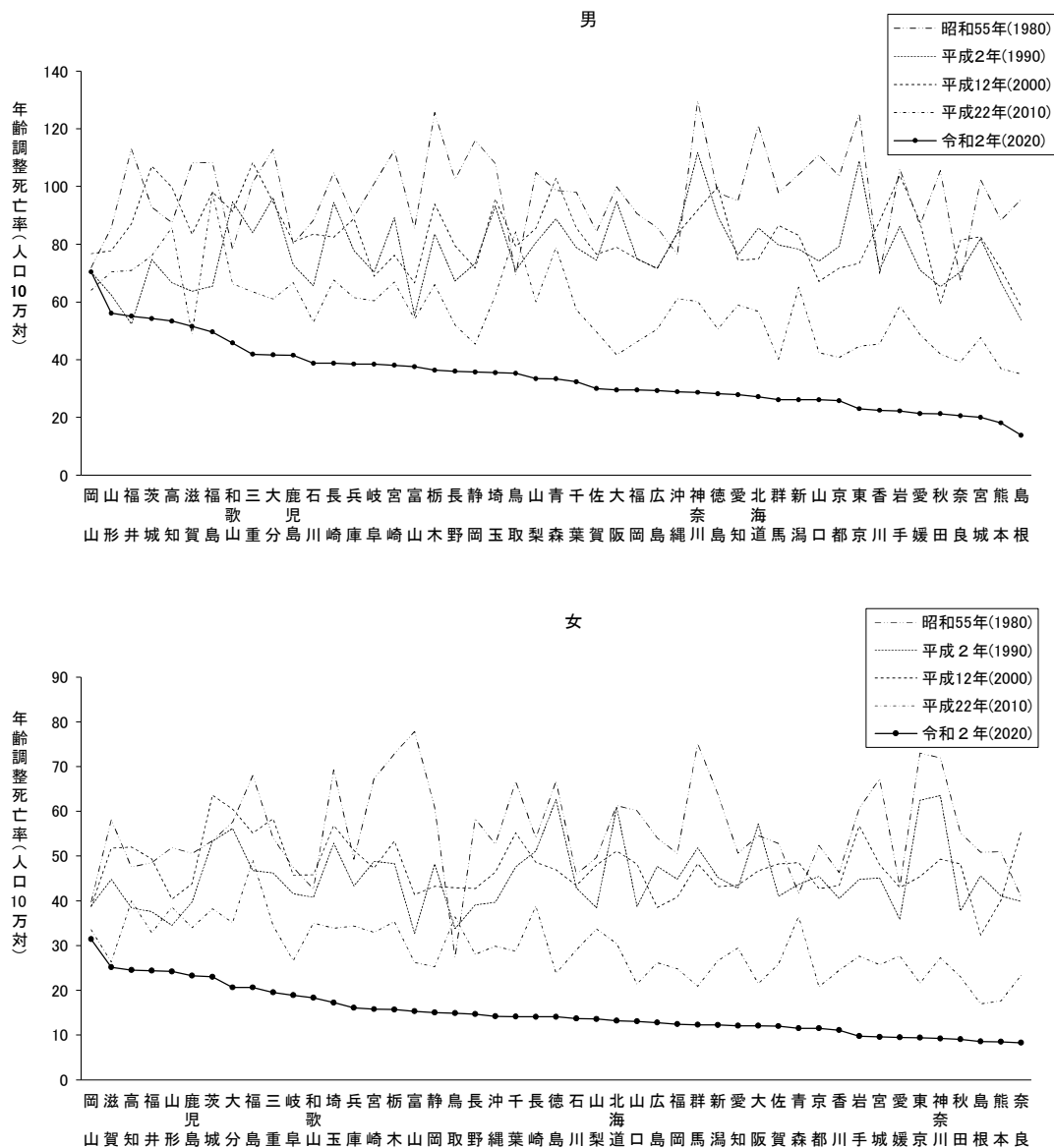


○急性心筋梗塞

急性心筋梗塞について、令和2年(2020)の年齢調整死亡率をみると、男は島根、熊本、宮城等で低く、岡山、山形、福井等で高くなっており、女は奈良、熊本、島根等で低く、岡山、滋賀、高知等で高くなっている。

平成22年(2010)と令和2年(2020)の年齢調整死亡率を比較すると、男は45都道府県で、女は全都道府県で低下している。(図13)

図13 急性心筋梗塞の都道府県別年齢調整死亡率の推移
—昭和55・平成2・12・22・令和2年(1980・1990・2000・2010・2020)—

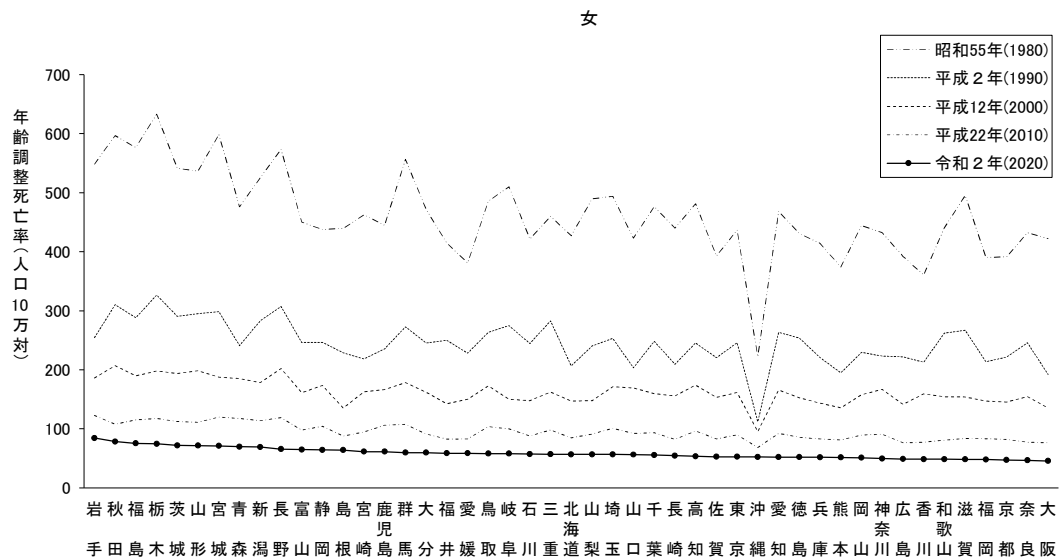
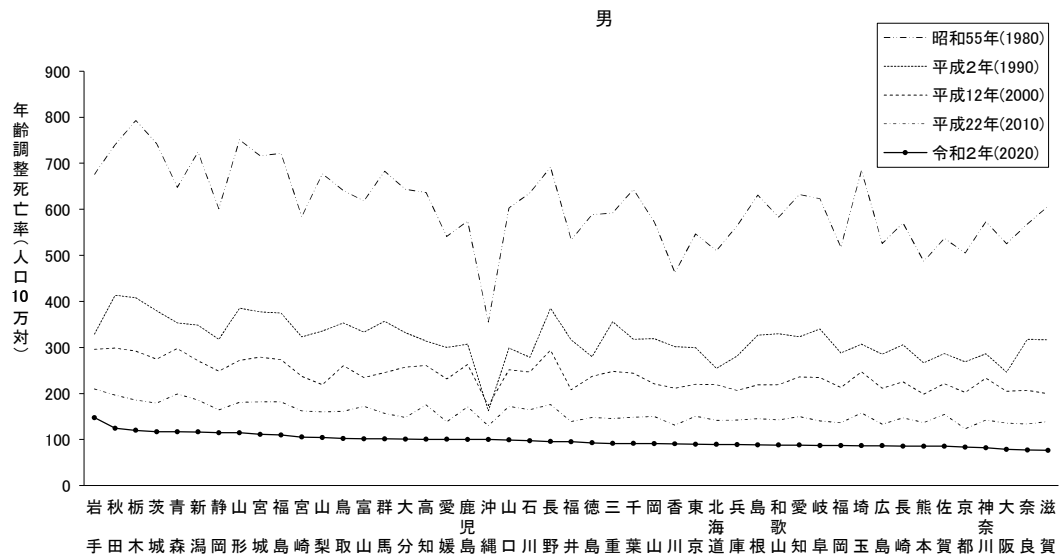


(4)脳血管疾患

脳血管疾患について、令和2年(2020)の年齢調整死亡率をみると、男は滋賀、奈良、大阪等で低く、岩手、秋田、栃木等で高くなっており、女は大阪、奈良、京都等で低く、岩手、秋田、福島等で高くなっている。

平成22年(2010)と令和2年(2020)の年齢調整死亡率を比較すると、男女とも全都道府県で低下している。(図14)

図14 脳血管疾患の都道府県別年齢調整死亡率の推移
—昭和55・平成2・12・22・令和2年(1980・1990・2000・2010・2020)—

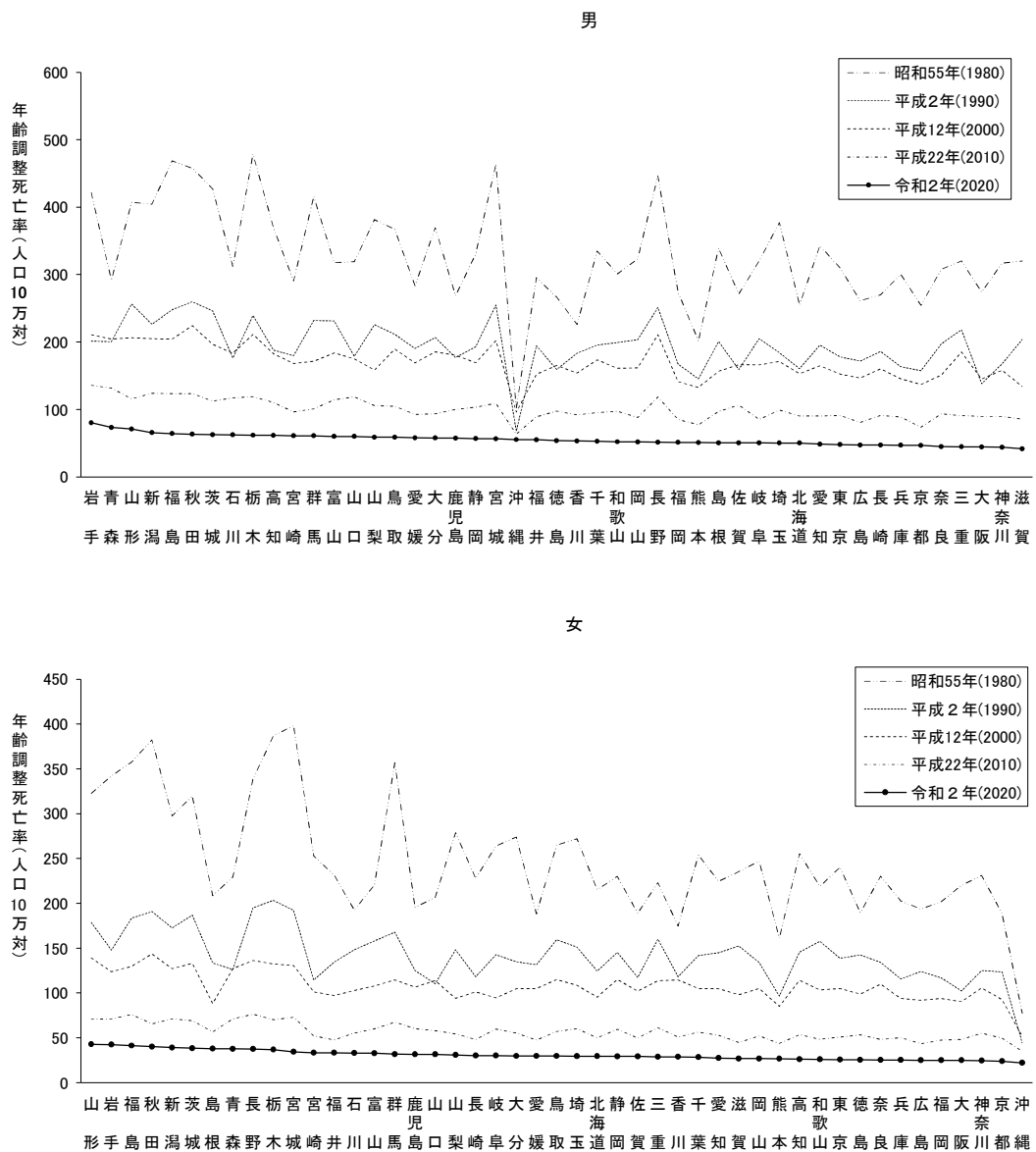


○脳梗塞

脳梗塞について、令和2年(2020)の年齢調整死亡率をみると、男は滋賀、神奈川、大阪等で低く、岩手、青森、山形等で高くなっており、女は沖縄、京都、神奈川等で低く、山形、岩手、福島等で高くなっている。

平成22年(2010)と令和2年(2020)の年齢調整死亡率を比較すると、男女とも全都道府県で低下している。(図15)

図15 脳梗塞の都道府県別年齢調整死亡率の推移
—昭和55・平成2・12・22・令和2年(1980・1990・2000・2010・2020)—

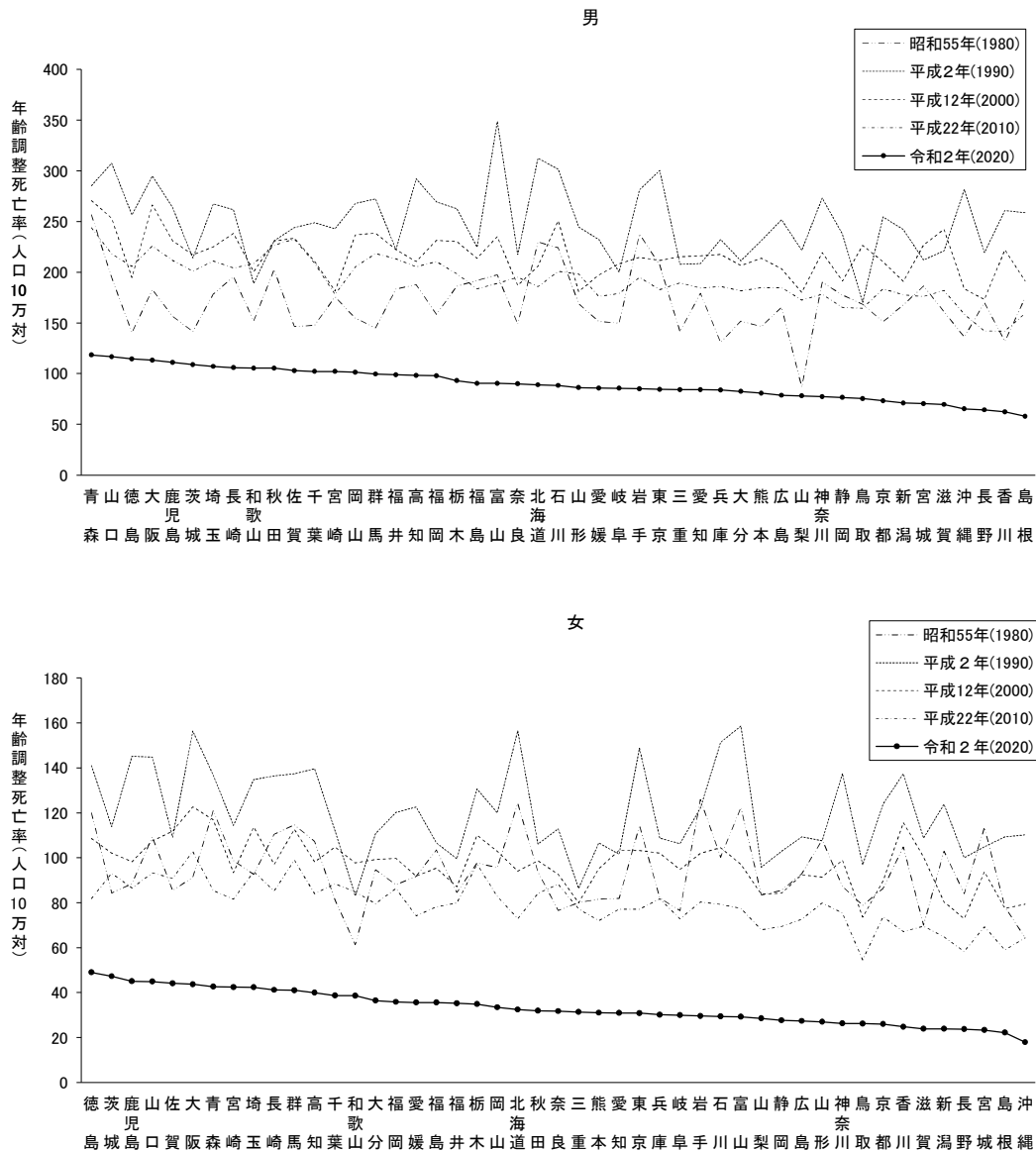


(5)肺炎

肺炎について、令和2年(2020)の年齢調整死亡率をみると、男は島根、香川、長野等で低く、青森、山口、徳島等で高くなっており、女は沖縄、島根、宮城等で低く、徳島、茨城、鹿児島等で高くなっている。

平成22年(2010)と令和2年(2020)の年齢調整死亡率を比較すると、男女とも全都道府県で低下している。(図16)

図16 肺炎の都道府県別年齢調整死亡率の推移
—昭和55・平成2・12・22・令和2年(1980・1990・2000・2010・2020)—

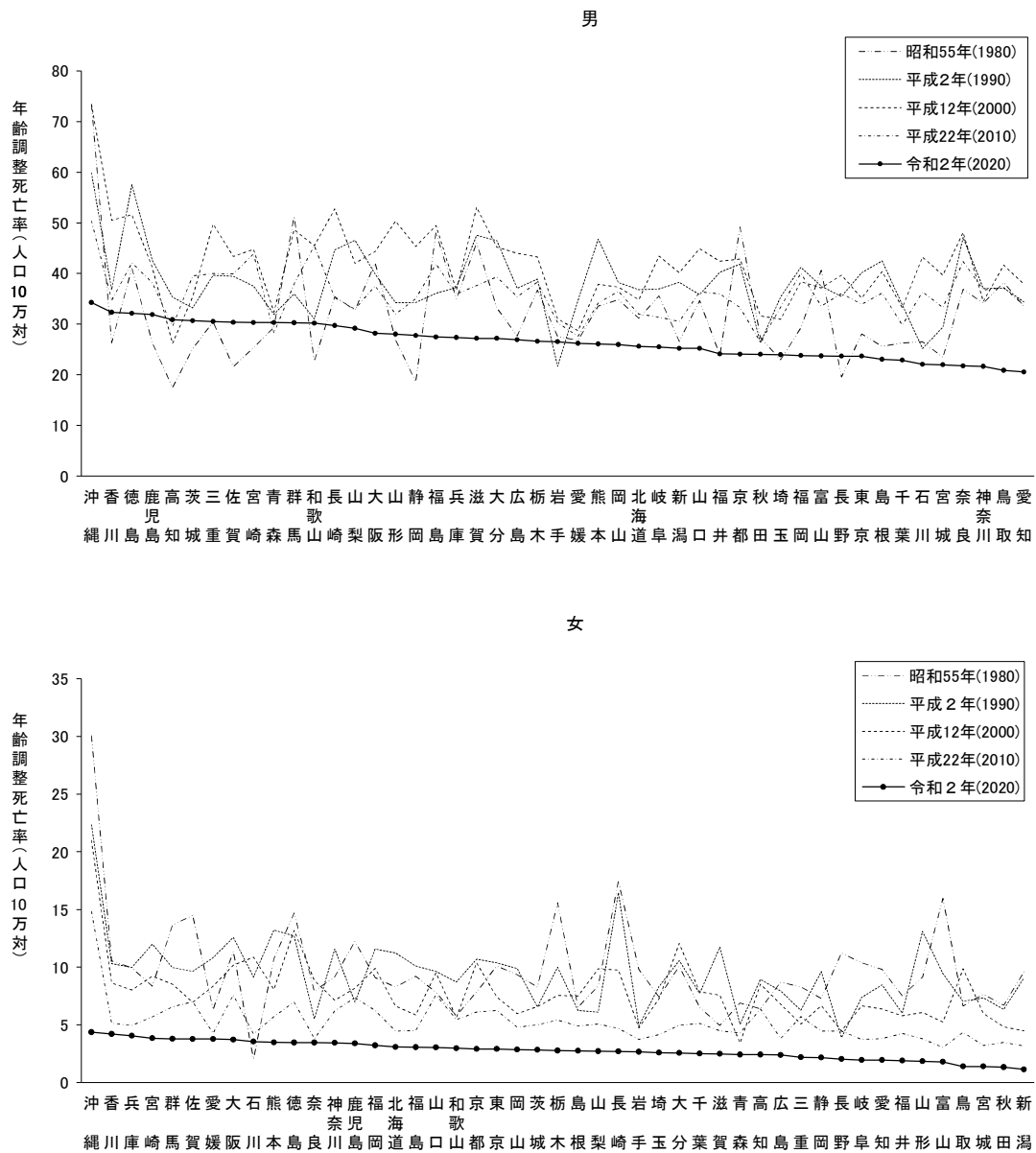


(6) 慢性閉塞性肺疾患

慢性閉塞性肺疾患について、令和2年(2020)の年齢調整死亡率をみると、男は愛知、鳥取、神奈川等で低く、沖縄、香川、徳島等で高くなっており、女は新潟、秋田、宮城等で低く、沖縄、香川、兵庫等で高くなっている。

平成22年(2010)と令和2年(2020)の年齢調整死亡率を比較すると、男は45都道府県で、女は全都道府県で低下している。(図17)

図17 慢性閉塞性肺疾患の都道府県別年齢調整死亡率の推移
—昭和55・平成2・12・22・令和2年(1980・1990・2000・2010・2020)—

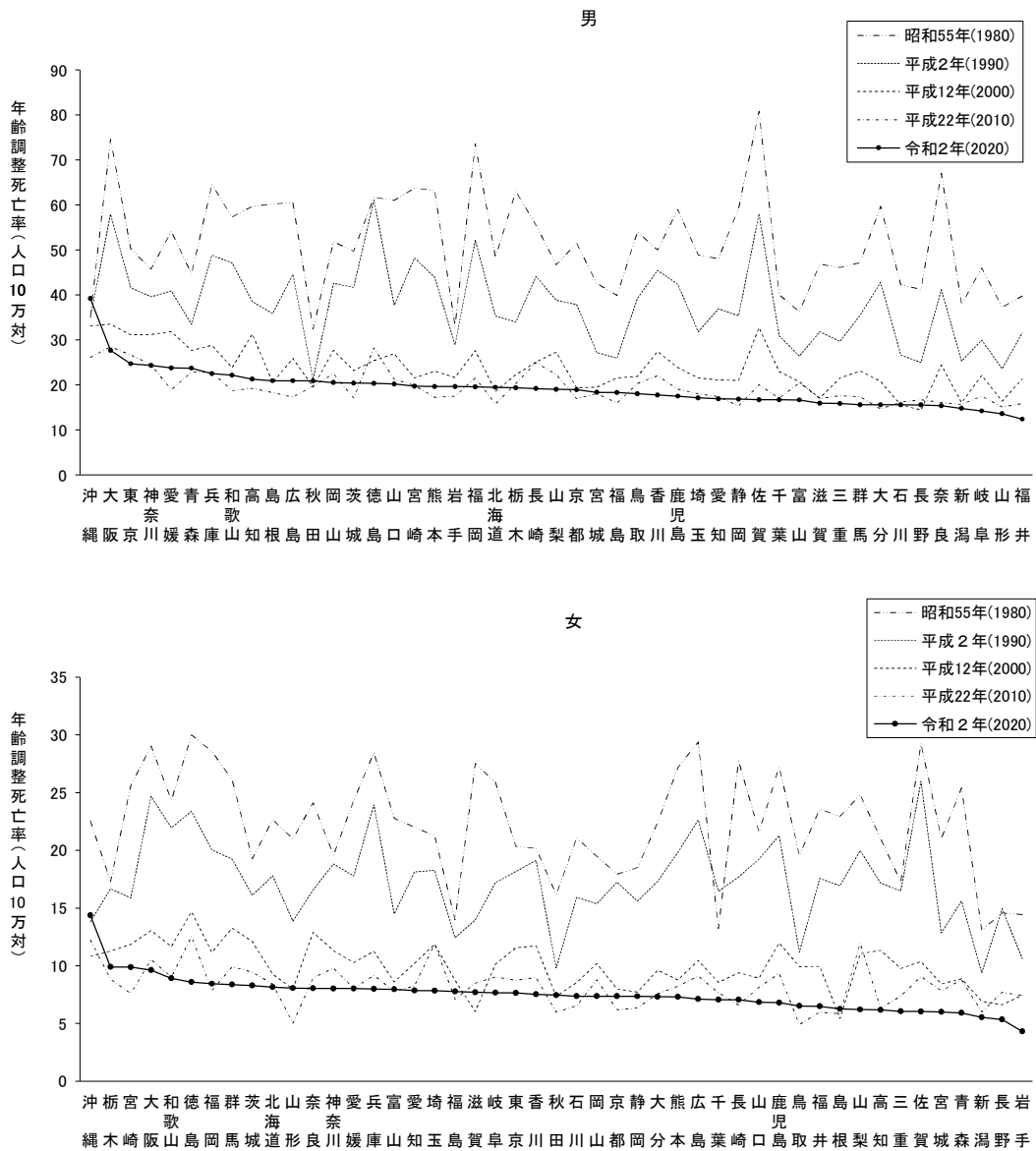


(7) 肝疾患

肝疾患について、令和2年(2020)の年齢調整死亡率をみると、男は福井、山形、岐阜等で低く、沖縄、大阪、東京等で高くなっており、女は岩手、長野、新潟等で低く、沖縄、栃木、宮崎等で高くなっている。

平成22年(2010)と令和2年(2020)の年齢調整死亡率を比較すると、男は30都道府県で、女は32都道府県で低下している。(図18)

図18 肝疾患の都道府県別年齢調整死亡率の推移
—昭和55・平成2・12・22・令和2年(1980・1990・2000・2010・2020)—

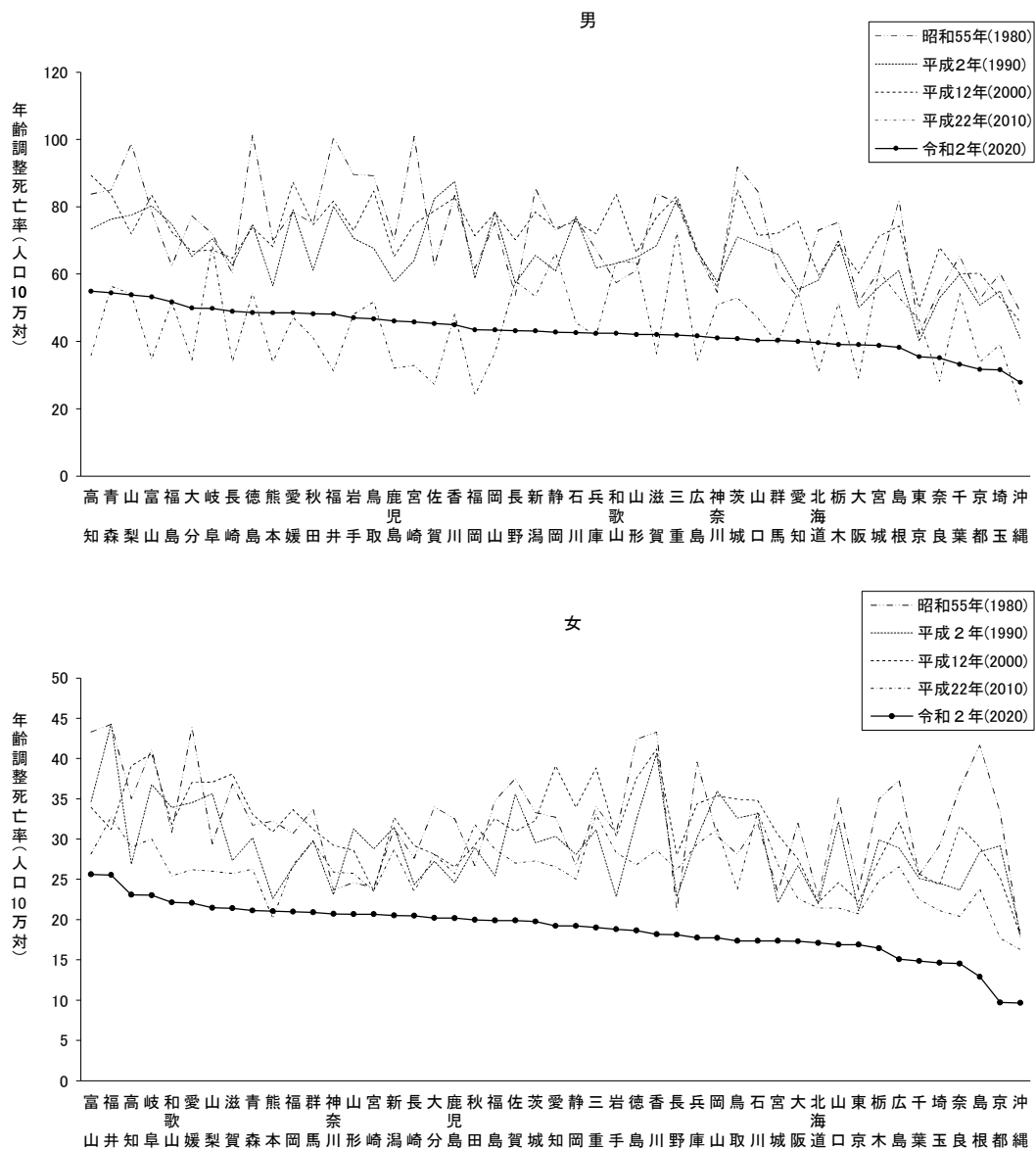


(9)不慮の事故

不慮の事故について、令和2年(2020)の年齢調整死亡率をみると、男は沖縄、埼玉、京都等で低く、高知、青森、山梨等で高くなっており、女は沖縄、京都、島根等で低く、富山、福井、高知等で高くなっている。

平成22年(2010)と令和2年(2020)の年齢調整死亡率を比較すると、男は26都道府県で、女は46都道府県で低下している。(図20)

図20 不慮の事故の都道府県別年齢調整死亡率の推移
—昭和55・平成2・12・22・令和2年(1980・1990・2000・2010・2020)—



(10)自殺

自殺について、令和2年(2020)の年齢調整死亡率をみると、男は京都、東京、広島等で低く、福島、島根、青森等で高くなっており、女は佐賀、鳥取、長崎等で低く、岩手、宮崎、群馬等で高くなっている。

平成22年(2010)と令和2年(2020)の年齢調整死亡率を比較すると、男は全都道府県で、女は46都道府県で低下している。(図21)

図21 自殺の都道府県別年齢調整死亡率の推移
—昭和55・平成2・12・22・令和2年(1980・1990・2000・2010・2020)—

